都道府県労働局

労働基準部労災補償課長 殿

厚生労働省労働基準局労災補償部 補償課労災保険審理室長

「審査請求文書受付・送付簿」の電子化様式について

「審査請求文書受付・送付簿」については、平成18年3月15日付け事務連絡「「四半期審査請求処理状況等報告」の廃止並びに審査様式第36号「審査請求文書受付・送付簿」(写)の提出について」により四半期ごとに郵送で提出するよう指示しているところであるが、労働者災害補償保険審査官の事務簡素・合理化を図る必要があるため、電子媒体によることとしたので、下記の事項に留意の上、事務処理に遺漏なきを期されたい。

記

1 電子媒体での提出の開始時期 平成22年度第1四半期とする。

2 留意事項

- (1) 平成22年度以降の「審査請求文書受付・送付簿」は、別途労働基準行政システムの全国掲示板に掲載する別添1の様式(「決定区分」欄等に記入されていた併合等の情報を記入するため、「併合等」欄及び「備考」欄を設けた Excel ファイル)に記入し、当室審査第1係あてにメールで送付すること。なお、記入にあたっては、別添2の「審査請求文書受付・送付簿様式の記入方法」を参照し、「差出人名・受取人名」を削除したファイルを送付すること。
- (2) 平成21年度以前の「審査請求文書受付・送付簿」については、局で使用していた既存のファイルをメールで提出すること。なお、手書きで作成していた場合、PDFファイルに変換した上で、メールで提出すること。
- (3) 別添3「「争点」欄の略語の対照表」のとおり略語を一部変更するので、平成22年度以降の受付事案について使用すること。

3 提出時期

第1四半期(4月~ 6月)分 → 7月5日

第2四半期(7月~ 9月)分 → 10月5日

第3四半期(10月~12月)分 → 1月5日

第4四半期(1月~ 3月)分 → 4月5日

4 集計結果

提出された「審査請求文書・受付送付簿」を当室において集計し、審査関係統計表として周知する。

爱 付 審 査 請 求 文 書 送 付 簿

受付• 送付番号	受付年月日 受理年月日	事 件 名	争点	差出人名 受取人名	決定·移送 年月日	処理期間	決定区分	併合等	備考	卸
<u> </u>										
_ 2										
- 3		·								
4										
_ 5		<u>. </u>	-					-		
6							-			
7										
— 8			-							
9										
10 11		· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·								
— 11 — 12										
— 13										
14										
15	,									
<u> </u>										
17										
18										
19										
_ 20							·			

審査請求文書受付・送付簿様式の記入方法

- 1 事案の記入方法(1~6ページ)
- 2 併合の記入方法 (7~9ページ)
- 3 分離の記入方法 (10~12ページ)
- 4 みなし取下げの記入方法(13ページ)
- 5 移送の記入方法 (14ページ)
- 6 差出人名・受取人名の削除(15~16ページ)

1 事案の記入方法

以下の事案を記入する手順は、次の①~⑩のとおり。

· 受付番号 22-1

•受付日 平成22年4月5日

• 受理日 平成22年4月6日

- 事件名 休業補償給付不支給処分取消審査請求事件

• 争点 腰痛

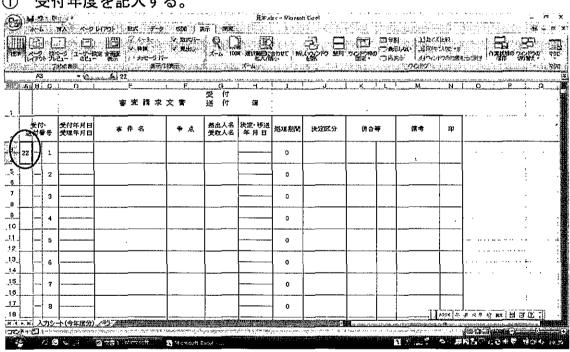
• 差出人 厚生太郎

・決定年月日 平成22年10月5日

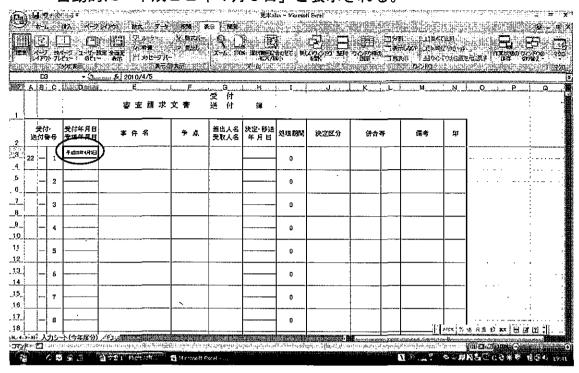
• 決定区分 棄却

・印 佐藤(担当審査官の名字)

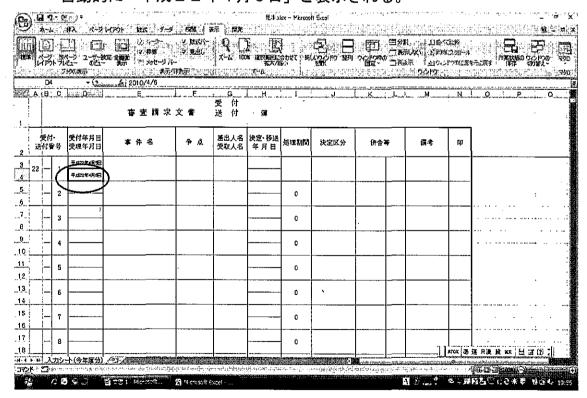
① 受付年度を記入する。



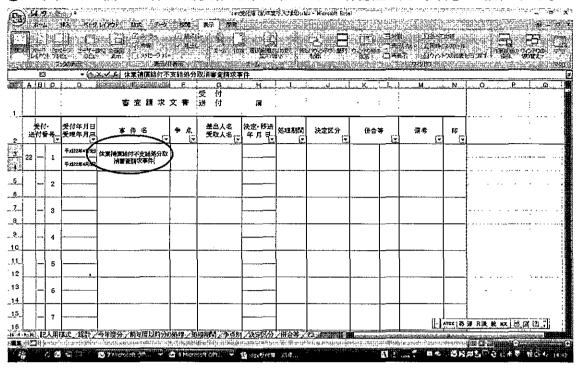
② 受付日の欄に「H22/4/5」と記入する。 →自動的に「平成22年4月5日」と表示される。



③ 受理日の欄に「H22/4/6」と記入する。→自動的に「平成22年4月6日」と表示される。



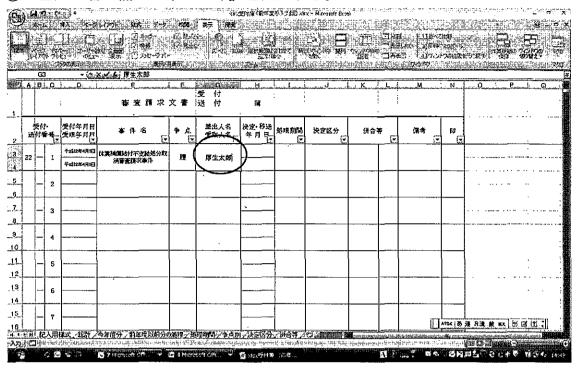
④ 事件名の欄に「休業補償給付不支給処分取消審査請求事件」と記入する。



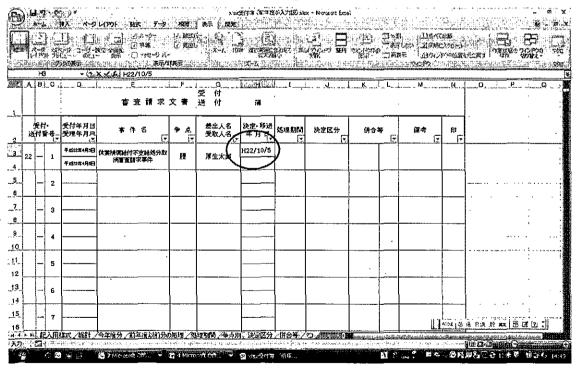
⑤ 争点の欄を左クリックして出てきた を左クリックすると争点が表示されるので、その中から「腰」を選択する。 →自動的に「腰」と表示される。

《se要付簿(客样產業分別級)(kita — Microsoft Excel 容查請求文書 送 付 受付年月日 受理年月月 決定・移送 年月日 処理期間 决定区分 印 平成22年4月5日 2 3 8 ...**9** .. 10 11 5 .12 _19 15 人用模式,段計、今年度分、前年度以前分0.96年/为·安林門。/本点則/决定区分、併合等。

⑥ 差出人名の欄に「厚生太郎」と記入する。

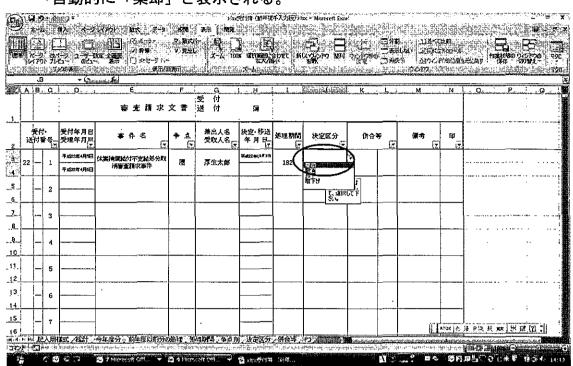


- ⑦ 決定年月日の欄に「H22/10/5」と記入する。
 - →自動的に「平成22年10月5日」と表示される。

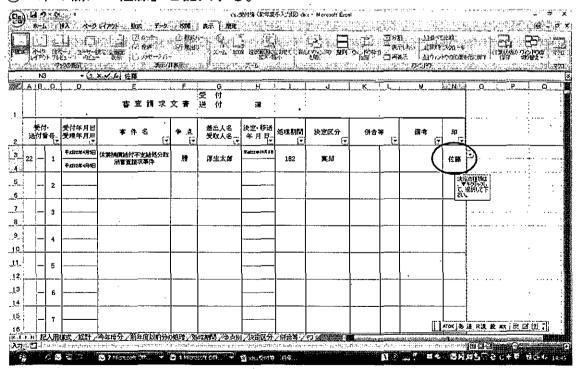


⑧ 争点の欄を左クリックして出てきた を左クリックすると決定の種類が表示されるので、その中から「棄却」を選択する。

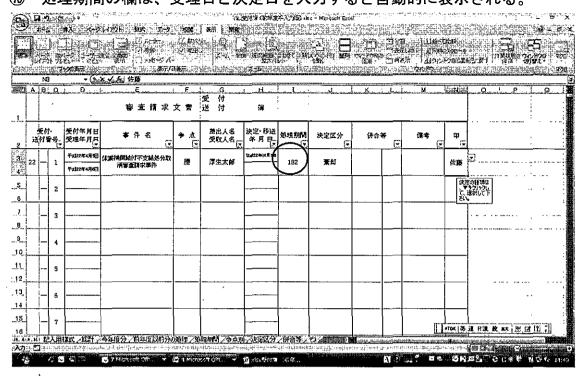
→自動的に「棄却」と表示される。



⑨ 印の欄に「佐藤」と記入する。



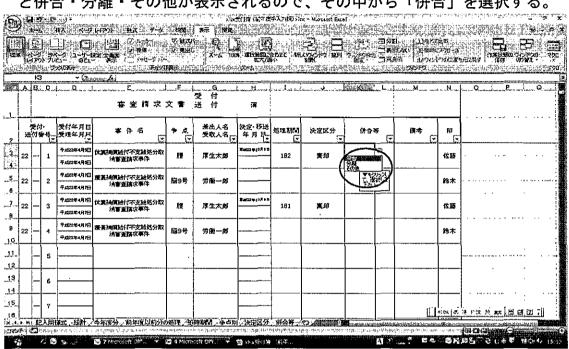
⑩ 処理期間の欄は、受理日と決定日を入力すると自動的に表示される。



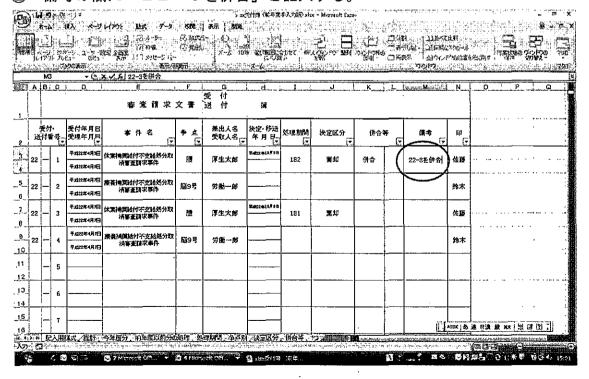
2 併合の記入方法

併合等の欄・備考以外は、上記1の①~⑩の手順と同様に行う。受付番号22-1と22-3を併合する際、併合等の欄を記入する手順は、次の①~ ⑤のとおり。

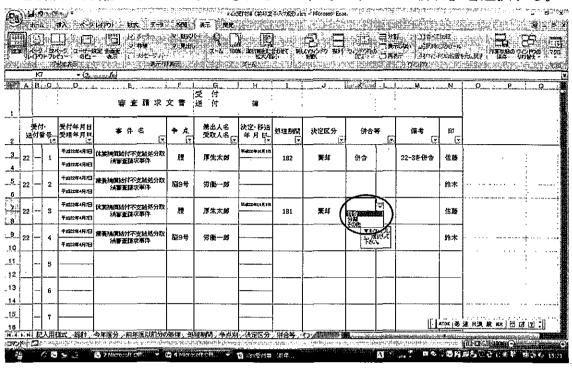
① 22-1の併合等の欄を左クリックして出てきた を左クリックする と併合・分離・その他が表示されるので、その中から「併合」を選択する。



② 備考の欄に「22-3を併合」と記入する。



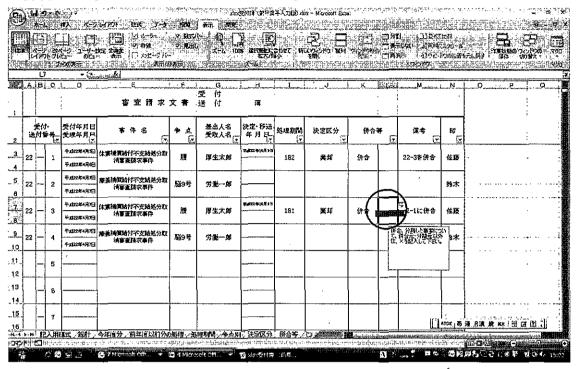
③ 22-3の併合等の欄を左クリックして出てきた を左クリックする と併合・分離・その他が表示されるので、その中から「併合」を選択する。



④ 備考の欄に「22-1に併合」と記入する。

(0)) <u>.</u>		. Q		レイアウト - 株式 - データ		表示。例是			x - Morecit Ecc		14 13 14 13 14 14	College				- # ¥
	4			ii ii Sirah Man		(हे ह में	77. 18		spet m			TA CIA	Tura Tura Sira Kanada Kanada	ረአማር - 1 ትንፑርር ጀ	vichy i	e d Fran	7 70 78 30 30
100	_	M		- ()	X 🗸 🎉 22~115併合	F			1				Ж		. 0	n .	3
1_1_					客 查 請 求		受 付	\$ 7		a walkeren d				i I'Ya.			
2		授作		受付年月日 受理年月日		♦ હ	差出人名 受取人名	決定・移送 年月日	处理期間 (**	決定区分	併合	*	領考	即			
3_ 4_	ŧ.	-	1	平成22年4月5日 平成22年4月6日	休業補價結付不支給処分取 消害查請求事件	腰	厚生太郎	Verzze (o,F > b	182	棄却	併合		22-3を併合	佐藤			:
5		-	2	千成22年4月7日 千成22年4月7日	(金宝本教学事件	脳9号	労動一郎							鈴木			
. Z B	22	-	3	平成22年4月7日 平成22年4月7日	体系:周周和12个文档2574A	腹	厚生太郎	平422年10月 B	181	泵却	併合		22-1に併合	佐藤			
9_10	22	-	4	千成22年4月7日 千成22年4月7日	果養補價給付不支給処分取 消害查請求事件	脳9号	労働一郎							鈴木			
11		-	5													:	
13	1	-	6													:	
15	-	_	7						-					ATDE , db	建R选股车	É 3	uil i
K C		2		2344777	/今年度分。前年度以前分。 ○ 7 Nic ozen Oh		is termination	artenie i i				N 6	E &	S D X	#245 #81€ (इ. इ. इ.	046 15 62

⑤ 受付番号が後ろの事案(22-3)に「×」を選んで入力する。この場合、 併合元である22-1には入力しない。

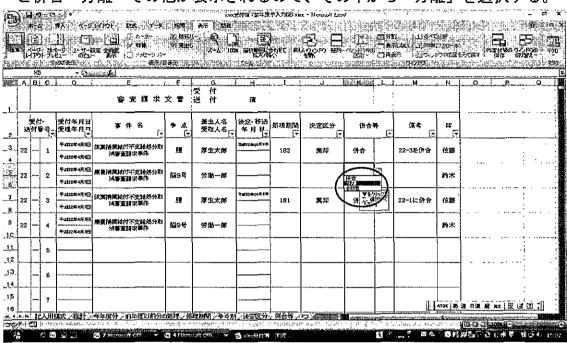


%3件以上の事案を併合した場合、併合元以外の事案には全xを入力する。例) 22-6 と 22-7 を、 22-5 に併合した場合は、 22-6 と 22-7 に「x」を入力する。

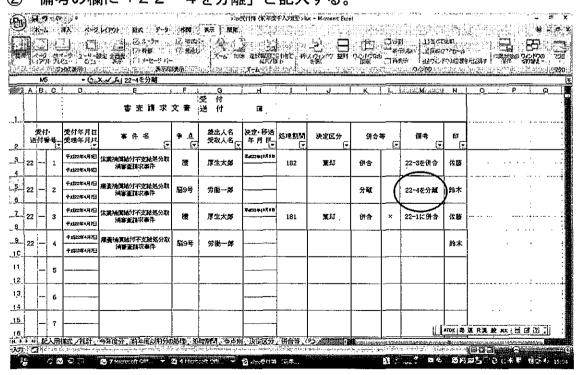
3 分離の記入方法

併合等の欄・備考以外は、上記1の①~⑩の手順と同様に行う。受付番号22-2から22-4を分離する際、併合等の欄を記入する手順は、次の①のとおり。

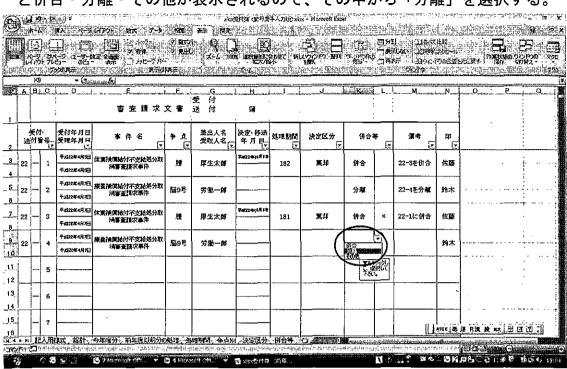
① 22-2の併合等の欄を左クリックして出てきた を左クリックする と併合・分離・その他が表示されるので、その中から「分離」を選択する。



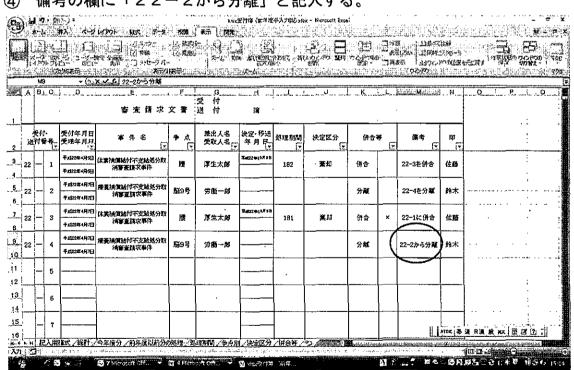
② 備考の欄に「22-4を分離」と記入する。



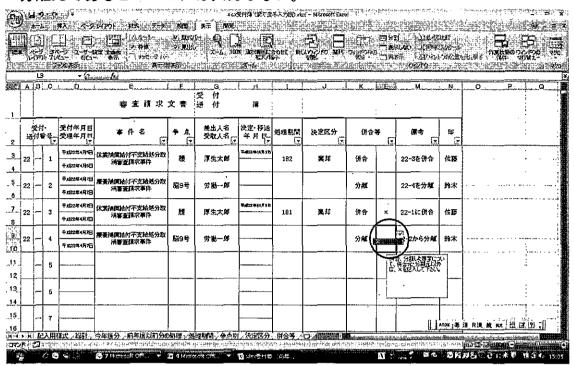
③ 22-4の併合等の欄を左クリックして出てきた を左クリックする と併合・分離・その他が表示されるので、その中から「分離」を選択する。



④ 備考の欄に「22-2から分離」と記入する。

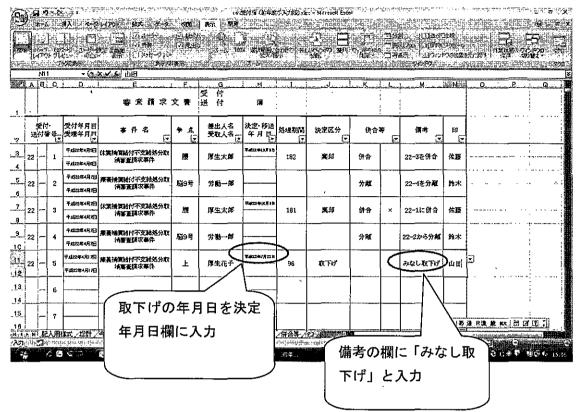


⑤ 受付番号が後ろの事案(22-4)に「×」を選んで入力する。この場合、 分離元である22-2には入力しない。



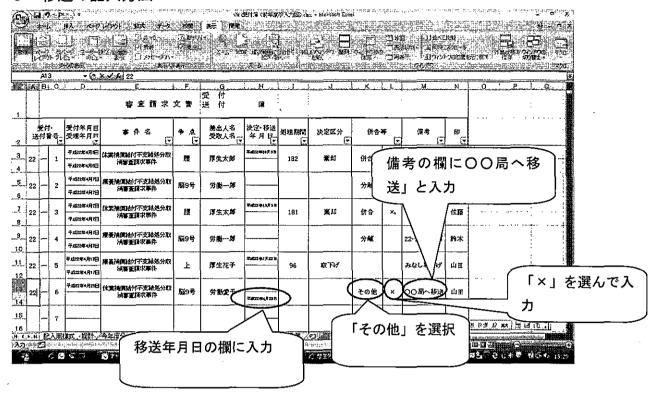
- ※1件の事案から、2件以上の事案を分離した場合、分離元以外の事案には全 て×を入力する。
 - 例) 22-5から、22-6と22-7を分離した場合は、22-6と22-7に「×」を入力する。

4 みなし取下げの記入方法



※みなし取下げ:労働者災害補償保険法第38条第2項に基づき、決定を経ないで再審査請求を行ったもの

5 移送の記入方法



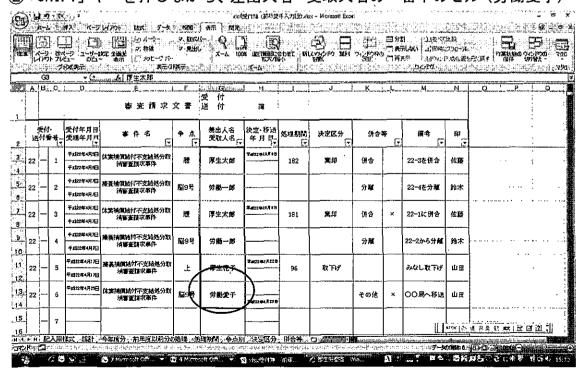
6 差出人名・受取人名の削除

審理室にメールで送付する際は、別途、差出人名・受取人名を削除した、 審理室送付用のファイルを作成し、送付すること。

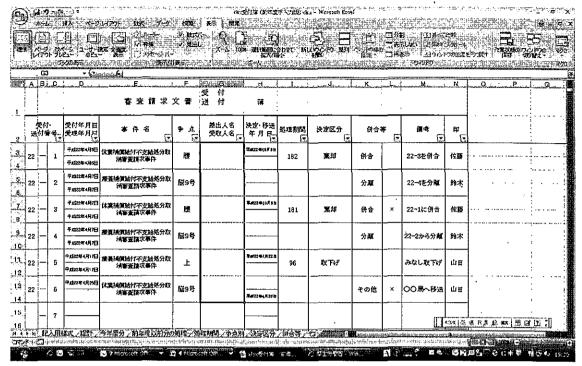
①差出人名・受取人名の一番上のセル(厚生太郎)をクリックする。

40,000,000		1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1	ESE COMMON	i S an	X-4 ια	を ひらっこ	Prec Mic	(アンドウ 聖明) 開発	file F	O#	8.5 (13575) 1.83.08387	106 8 1	点。在1 计智慧的 90 F	ō
G3	NAME OF THE OWNER, OWNE		。						************					
A B	C.	О	審 査 請 求		G 受 付 送 付	i H		ا، كندون	K			. N.		<u>.</u> Q.
受付• 送付看	晕	受付年月日 受理年月月	本 件名	4 a	基出人名 文文人名	決定·移送 年月日	処理期間 (w)	決定区分	併合著	ş F	備考	₽P Fe		
22 —	1	平成22年4月5日 平成22年4月6日	体案補價給付不支給処分取 消害查請求事件	BE .	厚生太郎	¥4224(0F18	182	棄却	併合		22-3を併合	佐藤	- 1010 3000 1 1000 100 1	
22 -	2	平成22年4月7日 平成22年4月7日	爆美捕虜站付不支站延分取 消害查請求事件	脳9号	労働一部				分離		22-4を分蔵	鈴木		•
22 -	3	平成22年4月7日 平成22年4月7日	休案補資給付不支給処分取 消害查請求事件	膭	厚生太郎	李典22年 [0月5日	181	葉却	併合	×	22-1に併合	佐藤		
22 -	4	平成22年4月7日 平成22年4月7日	療養補頂結付不支給処分取 補審重請求事件	脳9号	労働一郎				分離		22-2から分離	鈴木		
22 -	5	平成22年4月17日 平成22年4月17日	療養補價給付不支給処分取 消害重請求事件	Ł	厚生花子	¥#22#1/128	96	数下げ			みなし収下げ	μ⊞		
22 -	6	日本日本本本語	休業機價給付不支給処分取 消害查請求事件	脂9号	労働定子	T#1244,721 ti			その他	×	〇〇局へ移送	山田		•

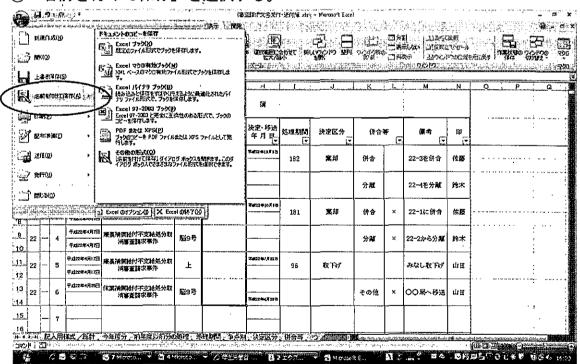
②「SHIFT」キーを押しながら、差出人名・受取人名の一番下のセル(労働愛子)



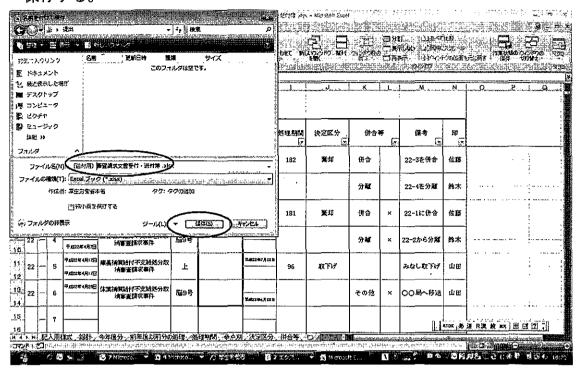
③「DEL」(デリート)キーを押して、削除する。



④「名前を付けて保存」を選択する。



⑤「(送付用)審査請求文書受付・送付簿」というようにファイル名を付けて、 保存する。



⑥審理室に送付する際は、この送付用のファイルを送付する。

「争点」欄の略語の対照表

※太字の箇所が平成22年度から変更する略語

[-	争点」欄の略語	争点の内容
	腰	腰 痛 に 係 る も の
業務	脳9号	脳血管疾患及び虚血性心疾患(9号事案)に係るもの
	脳1号	脳血管疾患及び虚血性心疾患(9号事案以外)に係るもの
	振	振動障害に係るもの
	<u>L</u>	業 争 務 い 上 肢 障 害 に 係 る も の
	じ	上が じん肺等に係るもの
	精	外あのる精神障害に係るもの(自殺及び自殺未遂を除く)
上	精(自)	認も 自殺又は自殺未遂(精神障害に係るもの)
外	石肺	ての 石 綿 に よ る 肺 が ん
	石中	石 綿 に よ る 中 皮 腫
	石他	その他の石綿による疾病
	他 疾	その他の疾病に係るもの
Ţ	外	上記以外のもの
1	労	労働者であるかどうかに争いがあるもの
	通	通勤災害の認定に争いがあるもの
	支	支給制限について争いがあるもの
	治	治ゆ認定の時期に争いがあるもの
	再	再発であるかどうかに争いがあるもの
	障	障害等級の認定に争いがあるもの
	受	受給権等について争いがあるもの
	給 .	給付基礎日額の算定に争いがあるもの
	常介	介護(補償)給付に係る常時介護を要する障害の程度に争いがあるもの
	随 介	介護(補償)給付に係る随時介護を要する障害の程度に争いがあるもの
	介 他	介護(補償)給付に係る上記以外のことについて争いがあるもの
	石 新	「石綿による健康被害の救済に関する法律」に基づくもの
,	他	そ の 他